

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
341		老人福祉一般経費	01		一般会計	
			03		民生費	
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	02		老人福祉費	
			01		老人福祉総務費	
担当部課名		青山支所 健康福祉課	101		老人福祉一般事業	
作成者氏名	奥田 充法	連絡先	52-3228	細々目	01	老人福祉一般経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
老人福祉施策を必要とする全ての市民		福祉施設整備に係る借入金利子に対し補助金を支出することにより、民間による施設整備を容易にし、施設の管理運営面における入所者等に対する各種サービスの向上が図られる。
本年度事業内容	社会福祉法人 青山福祉会の特別養護老人ホーム「森の里」建設に伴う借入金利子補給並びに一般事務経費借入金利子補給については、債務負担行為設定済み	
根拠法令・要綱等		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	1,614	1,486	1,310
委託料			
負担金・補助	1,555	1,383	1,210
その他	59	103	100
合計(A+B)	5,214	5,086	4,910
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	5,214	5,086	4,910
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
民間福祉施設整備費借入金利子補給補助金	千円	1,555	1,383	1,210			
特別養護老人ホーム尿居者	人	50	20	50			
グループホーム入居者数	人	27	27	27			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
借入金利子補給施設入居率(特別養護老人ホーム・グループホームのみ)	利用者数 施設定員数	%	100 目標 ( 100 )	100	100
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

今後も、高齢者人口は増加し、介護保険制度改正による特定高齢者(そのまま放置すれば介護認定を受ける状態になる高齢者)に対する介護予防等の施策や地域福祉計画に基づく相談支援体制の確立など、行政がしなければならない直接業務が急増しているため、再度、本庁・支所の業務分担を見直し職員を確保するとともに市民・福祉事業者等と協働し事業展開を行う必要がある。

評価	必要性	4	高齢者支援に関する基幹的な事務処理を推進するための経費で、内部事務経費のため最小限のコストで実施しているもの高齢者支援に関する業務の推進を図る唯一の事業である。又、民間福祉施設整備費借入金利子補給補助金は次年度以降も必要な事業経費である。	総合評価  <b>A</b>
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		